

山形県林業まつりに参加しました

令和4年10月15日(土)・16日(日)、天童市の山形県総合運動公園で開催された第30回山形県林業まつりに参加しました。

山形県林業まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大を受け一昨年、昨年と中止されており、3年振りの開催となりました。会場では、県内各団体からの多数の出展に加え、木構造躯体の展示やチェーンソーアートの実演も行われ、2日間とも好天に恵まれる中、家族連れなど多くの来場者があり、地元テレビ局の生中継も行われるなど大いに賑わっていました。

当署は、最上支署と合同で、巣箱を作成していただけるテントを出展し、子どもを中心に多くの方々に木工を通じて木材に親しんでいただきました。釘が斜めに入って苦勞される方もいましたが、署員のサポートを受けて、それぞれ巣箱を完成されていました。また、テントには、業務の一端を知っていただけるよう、当署で取り組んでいる蔵王でのオオシラビソ林の再生や、最上支署で取り組んでいる銅山川治山事業の説明パネルも展示しました。

今後も、このような機会を捉えて、多くの方に国有林を知っていただきながら、森林・林業・木材に親しみを感じていただけるよう努めてまいります。

